

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)
2014年6月 相談集計報告

○全体の特徴

■6月10-11日に「女性のための全国一斉労働相談」（最終集計676件）を実施したため、前月（1,236件）と比較すると全体の件数は737件増加した。年代別では、前年と比べ20代からの相談が4.2ポイント増加した。また、①相談者のうち女性が5割強を占め、男性を上回り、②雇用形態別では前年と比べ、パートや派遣社員、契約社員等の非正規労働者からの相談が5.3ポイント上昇した。この2点は、「女性のための全国一斉労働相談」の影響と思われる。

■相談内容では、「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」（16.0%）が最も多く、次いで「解雇・退職強要・契約打切」（11.3%）、「雇用契約・就業規則」（6.6%）となっている。

■具体的な相談では「セクハラを止めて欲しいと訴えたら、上司から賃金カットを言い渡された」「育休から復帰後、職場の女性から『あなたが職場復帰したら忙しくなった』などと言われ、嫌がらせを受けている。契約社員なので、あまり事を荒立てたくない」など、ハラスメントに悩む女性からの相談が多く見られた。

		2014年		2013年			
集計対象期間		6月1日～6月30日		6月1日～6月30日			
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		1,973		1,322			
報告(本部・地方)数		48		48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	837	42.9%	男性	701	54.2%	
	女性	1,113	57.1%	女性	593	45.8%	
年代 (不明除く)	10代	8	0.5%	10代	7	0.7%	
	20代	225	14.9%	20代	102	10.7%	
	30代	338	22.4%	30代	239	25.0%	
	40代	507	33.6%	40代	338	35.3%	
	50代	280	18.6%	50代	197	20.6%	
	60代	133	8.8%	60代	69	7.2%	
	70代	16	1.1%	70代	5	0.5%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	888	48.1%	正社員	596	49.5%	
	パート	357	19.3%	パート	198	16.4%	
	アルバイト	93	5.0%	アルバイト	75	6.2%	
	派遣社員	114	6.2%	派遣社員	62	5.1%	
	契約社員	186	10.1%	契約社員	98	8.1%	
	嘱託社員	19	1.0%	嘱託社員	6	0.5%	
	臨時・非常勤職員※	7	0.4%				
	その他	184	10.0%	その他	170	14.1%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療、福祉	236	17.2%	サービス業	171	17.9%
	2位	製造業	226	16.5%	卸売・小売業	133	13.9%
	3位	サービス業	216	15.7%	製造業	132	13.8%
	4位	卸売・小売業	165	12.0%	医療、福祉	122	12.7%
	5位	運輸業	100	7.3%	運輸業	97	10.1%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ※	316	16.0%	解雇・退職強要・契約打切	184	13.9%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	222	11.3%	セクハラ・嫌がらせ※	145	11.0%
	3位	雇用契約・就業規則	130	6.6%	賃金未払い	98	7.4%
	4位	退職金・退職手続	104	5.3%	就業規則・雇用契約	87	6.6%
	5位	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	101	5.1%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	77	5.8%

※の部分、6月から表記を変更しました。